

黒 貫
岩 爪

ふれあい・いきいき サロン便り(都於郡5区)

令和3年10月21日(木)、サロン代表の鬼塚薫さんより、出前講座の依頼を受け、都於郡5区 黒貫公民館に行ってきました。川辺清人民生委員児童委員含め22名の方にお集まりいただきました。

コロナ禍でサロンも2か月お休みだったこともあり、最初に「西都ハニワのパン屋さん」体操で身体をほぐした後、9月の世界アルツハイマー月間のパネル展示で上映した「ばあちゃんの世界」のDVDを鑑賞しました。その後、認知症の人の症状とその対応のヒントや見守りシール交付事業のこと、更にサロンでもご活用いただけるよう「ボケます小唄・ボケない小唄」(お座敷小唄の替え歌で)を紹介しました。

参加者からは「認知症は自分自身では気づかないうちに進行していると思われるので、周りの人が注意して手助けすることが大切だと思った」などのご意見をいただく一方で、「高齢者に合わせた内容を」「ゆっくり反応を確かめながら」というご意見もいただきました。このサロンには、年に1回、認知症の出前講座に呼んでいただいています。「月1回のサロンが待ち遠しい」と言われるサロン参加者のためにも、より良いものをご提供できるよう精進していきたいと思っています。(裏面に続く)

買ったものを忘れる

対応例

本人の気持ちに寄り添った対応を



本人の言ったことに共感しながら、さりげなく別のことに興味を向けてもらうのがよいでしょう

ボケない小唄

- 1 風邪もひかずに 転ばずに 笑い忘れず よくしゃべり
頭と足腰 使う人 元気ある人 ボケません
- 2 スポーツ、カラオケ、囲碁、俳句 趣味のある人 味もある
異性に関心 持ちながら 色気ある人 ボケません
- 3 歳をとっても 白髪でも 頭禿げても まだ若い
演歌歌って アンコール 生きがいある人 ボケません



岩爪地区からはタクシーを乗り合って参加しています！

黒貫公民館で行われるサロンには、都於郡5区の岩爪地区からも6～8名の方が参加されています。岩爪公民館から黒貫公民館まで、距離にして1.7km、車で3分程度かかります。この距離を歩いていくのは難しいため、このサロンでは、**タクシーを乗合して参加**しています。タクシーを利用する方は、サロン参加費100円のほか、往復200円のタクシー代を負担して参加しています。200円を超えるタクシー代はサロン費用で賄っているとのこと。

少子高齢化がますます進む中、移動の足をどう支え合うかは喫緊の課題です。黒貫での取り組みは、**新しい支え合いの仕組みのひとつ**だと思いました。写真は、岩爪公民館に週3回訪問する**移動販売車**で買物をする地域のみなさんです。地域の大切な交流の場となっています。「なご～会わんかったね。(正月の)挨拶もしちょらんかったが。」などお互いに声をかけ合う場があることは、地域の大切な宝だと思います。



【生活支援コーディネーター（＝地域支え合い推進員）のコメント】

生活支援コーディネーターは、地域での「お互いさま」の関係や地域の支え合いの仕組みづくりをすすめています。
他地区でも、貴重な「お宝」（身近な支え合い）が沢山あるかと思います。貴重な「お宝」（身近な支え合い）を知っている方は、生活支援コーディネーターに教えてください。『支え合いのかたち』をつなげて・広めて、みんなで支え合う「西都」を目指していけたらと思っています。

【発行元・問い合わせ先】 西都市生活支援体制整備協議会



GoogleMapで
開催場所などを
見ることができます！

- 西都市全体（第1層）生活支援コーディネーター
西都市社会福祉協議会 ☎43-3160
- 地区別（第2層）生活支援コーディネーター
(妻北・穂北・東米良) 西都市北地区地域包括支援センター ☎32-9595
(妻南・三納・三財・都於郡) 西都市南地区地域包括支援センター ☎41-0511
- 西都市役所 健康管理課 地域包括ケア推進係 ☎32-1028